第17回
三重大学病院医療薬学研究会

第17回の研究会を、下記の要領で開催いたしますのでご案内します。
今回は、臨床検査値から読み解く肝疾患や、薬剤性肝障害との鑑別、疾患や副作用に対する対応など、肝臓領域での講演・ディスカッションを企画しています。

万障お繰り合わせの上、多数のご参加をお待ちしております。

世話人代表　三重大学病院薬剤部長　奥田真弘

日時：平成 29 年９月７日（木）18：15 ～ 20：３０
場所：三重大学医学部　第１講義室（予定）

学術情報 18：15～18：30　「より効果的な肝炎ウイルス対策支援を目指した OD 錠の開発」
沢井製薬株式会社

テーマ：「臨床検査値から読み解く肝臓領域の疾患・有害事象とその対応について」

開会の挨拶　三重大学医学部附属病院　薬剤部長　奥田真弘

一般演題 18：30～19：30

座長　三重県薬剤師会営津調剤薬局　大野真之

①「処方箋様式変更における調剤薬局での残薬調整の変化」
日本調剤 三重大前薬局　　地引　勝

②「症例検討ーB 型慢性肝炎が疑われた膵管内乳頭粘液性腺腫術後の１例ー」
三重大学医学部附属病院薬剤部　　須藤　宏文

特別講演　19：30～20：30
座長　　三重大学医学部附属病院薬剤部　川瀬亮介

「肝疾患の病態と薬物療法」
三重大学医学部附属病院　消化器肝臓内科学
准教授　岩佐　元雄 先生

閉会の挨拶　三重大学医学部附属病院　薬剤部　川瀬亮介



運営委員代表：　奥田 真弘（三重大病院）
運営委員：川瀬 亮介（三重大病院）、石橋美紀（三重大病院）、森川祥彦（三重大病院）、大野 真之（三重県薬剤師会営津調剤薬局）、畑中知笑美（スマイル調剤薬局）、地引勝（日本調剤）、吉村華子（セイムス三重大前薬局）、松室泰輔（津薬剤師会医薬分業委員）、小林竜也（津薬剤師会理事）、浦野公彦（愛知学院大学）
連絡先：〒514-8507 津市江戸橋 2-174
三重大学医学部附属病院薬剤部　主任　川瀬亮介（TEL: 059-231-5180）
共催：三重大学病院医療薬学研究会、三重県病院薬剤師会、津薬剤師会、沢井製薬株式会社

＊　参加費　無料
＊　日本薬剤師研修センター 研修単位が取得可能です。
＊　日本病院薬剤師会 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 V-2 が取得可能です。
＊　当日は軽食を用意しております。
＊　お車でお越しの際は、受付にて駐車券をお渡し致します。